



- 農学部 (専修学校)
- 林業研修部

## ■ 農学部 (専修学校)

〒649-7112  
和歌山県伊都郡かつらぎ町中飯降422  
TEL : 0736-22-2203 FAX : 0736-22-7402  
E-mail : e0709011@pref.wakayama.lg.jp



## ■ 林業研修部

〒649-2103  
和歌山県西牟婁郡上富田町生馬1504-1  
TEL : 0739-47-4141 FAX : 0739-47-4150  
E-mail : e070912@pref.wakayama.lg.jp



公共交通機関	和歌山	JR和歌山線	中飯降	徒歩	約10分	農学部
		約60分				
	橋本	JR和歌山線	妙寺	タクシー	約8分 (2.5km)	
		約55分				
車	橋本	JR和歌山線	中飯降	徒歩	約10分	
		約10分				
	和歌山方面より	京奈和自動車道	紀北かつらぎIC		約10分	
	奈良方面より	京奈和自動車道	高野口IC		約8分	

公共交通機関	紀伊田辺	JR紀勢本線	朝来	徒歩	約25分	林業研修部
		約10分				
	白浜			タクシー	約20分 (8.5km)	
				タクシー	約10分 (5.5km)	
車	和歌山方面より	紀勢自動車道	上富田IC		約10分 (6km)	



さあ、  
新たな可能性を  
見いだそう。



和歌山県で農林業を学び、県内農林業の担い手への

道を拓く。先進的な農林業を学べる2学部

修業期間：2年

修業期間：1年

## 農学部

Faculty of Agriculture

和歌山県の農業を振興するため、地域リーダーとして活躍できる意欲と能力を持った人材を育成します。

### POINT 01 充実の教育体制

- ・学校教育法第124条に基づく県立の専修学校
- ・経験豊富な県農業関係技術職員（試験場研究員・普及指導員）、大学や企業などの外部講師による実践的な教育
- ・全授業時間の半分は実習

### POINT 02 時代をリードする技術・システムを習得

- ・農薬散布用ドローン、IoT機器などを取り入れた栽培管理の授業
- ・持続可能な農業について理解を深める1年次からの「GAP」授業

### POINT 03 将来役立つ資格などの取得と「専門士」の称号

- ・大型特殊（農耕用）、毒物劇物取扱者など11の資格の取得
- ・卒業時に与えられる「専門士」の称号は、短期大学卒業と同等の資格
- ・卒業後は4年制大学への編入が可能

### POINT 04 高い県内就職率

- ・「インターンシップ」や「就職ガイダンス」などを通じた細やかな進路指導
- ・専門的な技術や知識、スキルを生かした職種への就職（農協、農業法人、農業資材・機械・加工、市場流通関係）

### POINT 05 少ない経済的負担

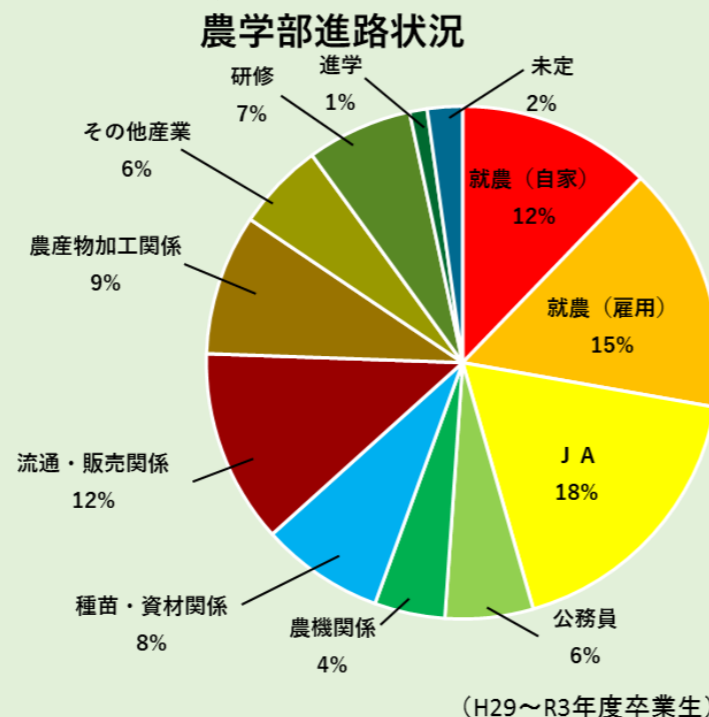
- ・授業料は年間約12万円（別途教材費・食費等が必要）
- ・日本学生支援機構の奨学金の受給が可能

### POINT 06 学生寮・食堂完備

- ・男子寮、女子寮完備
- ・入寮生は3食、通学生は昼食提供（授業日のみ）

### POINT 07 広がる多彩な人脈

- ・100年間で培われた幅広い人脈
- ・県内外から集まる多様な仲間たち
- ・農業分野で活躍する先輩・同級生



## 林業研修部

Faculty of Forestry

和歌山県の豊かな森林資源を有効活用するため、実践的な技術や知識を持つ第一線で活躍できる人材を育成します。

### POINT 01 少数で密度の濃い実技研修

- ・徹底した個別指導
- ・チェーンソーでの伐倒や林業用重機の機械操作
- ・実習時間が充実

### POINT 02 最先端機材を活用した研修

- ・傾斜伐倒練習機（国内初導入）、森林計測用レーザースキャナ、高性能林業機械シミュレータ、風倒木処理練習機、大型ドローン、油圧式集材機・架線式グラップルなどを用いた研修

### POINT 03 林業に必要な15の資格などの取得

- ・伐木（チェーンソー）や高性能林業機械（伐木・走行集材・簡易架線）、フォークリフトなどの林業に欠かせない資格の取得

### POINT 04 安全教育の徹底

- ・林業で最も怖い事故の防止は最重要
- ・最先端の機材を使い徹底した安全教育（特にチェーンソー）

### POINT 05 給付金を活用し、研修期間中の必要経費に充当

- ・年間最大約140万円（林業就業が条件、年齢制限あり）
- ・チェーンソー用ユニフォームなどの購入補助（林業就業が条件）

### POINT 06 一人ひとりにきめ細やかな就職指導

- ・県内求人事業体に関する豊富な情報
- ・充実したインターンシップ研修（就業条件、職場環境等の確認可能）

### POINT 07 就職後も続く同期生や講師との交流

- ・就職後、他の職場の同期生や講師とのつながりはとても大切

定員30名

# 園芸学科

Department of Horticulture

果樹・野菜・花きの3コースに分かれ、県内で栽培されている多様な品目の専門的な栽培技術と知識を習得し、スマート農業などの授業で先進的な技術・経営を学びます。

## 果樹コース

カキ、柑橘類、ウメ、モモなど県内で主要な品目について、高品質安定生産技術を学びます。



## 野菜コース

イチゴの県オリジナル品種「まりひめ」やミニトマト、タマネギなど、施設栽培・露地栽培ほ場で、実践的な栽培技術を学びます。



## 花きコース

出荷量日本一のスターチスをはじめ、キク、カーネーション、ストック、ハボタン、花壇苗など多様な品目の栽培技術を学びます。



目標とする資格・検定

- 大型特殊自動車（農耕車）
- 刈払機取扱作業安全衛生教育
- 危険物取扱者（乙種4類）
- 小型車両系建設機械（整地等）特別教育
- 狩猟免許（わな猟）
- 毒物劇物取扱者（一般）

- 日本農業技術検定2級
- 農業簿記3級
- フォークリフト運転技能
- 食品衛生責任者（アグリビジネス学科）
- フラワー装飾技能士3級（花きコース）



## Campus LIFE

幅広い農業実習、技術研修やイベント・行事を実施しています。

- |                        |                                   |                        |  |
|------------------------|-----------------------------------|------------------------|--|
| <b>4月</b><br>April     | ●入学式<br>●春のレクリエーション<br>●試験場見学（1年） | <b>10月</b><br>October  | ●試験場研修（1年園芸学科）<br>●販売研修（1年アグリビジネス学科）<br>●秋のレクリエーション<br>●インターンシップ研修（1年） |
| <b>5月</b><br>May       | ●東海近畿大学校スポーツ大会                    | <b>11月</b><br>November | ●高野山登山（1年）<br>●収穫感謝祭・農林大祭  |
| <b>6月</b><br>June      | ●インターンシップ研修（2年）                   | <b>12月</b><br>December | ●意見発表会（1年）<br>●プロジェクト発表会（2年）<br>●冬期休校                                  |
| <b>7月</b><br>July      | ●農業体験研修（1年）<br>●県外研修<br>●夏期休校     | <b>1月</b><br>January   |  |
| <b>8月</b><br>August    | ●前期試験                             | <b>2月</b><br>February  | ●後期試験<br>●卒業論文発表会<br>●卒業式（2年）  |
| <b>9月</b><br>September | ●市場流通研修（2年）                       | <b>3月</b><br>March     | ●就職ガイダンス（1年）<br>●学年末休校   |



農業体験研修



県外研修



高野山登山

※実施時期や内容は変更する可能性があります。

定員10名

# アグリビジネス学科

Department of Agribusiness

1年生では園芸学科と同じカリキュラムで栽培技術を学び、2年生からは栽培技術だけではなく、農産物の加工、農業経営や起業に関する知識、ポップやラベルのデザインなどを学びます。



校外学習  
(起業演習)



プロジェクト学習  
(加工品の企画)



食品加工演習

## Graduates' Voice

—社会で活躍する卒業生たち—

目指せ！売上UP！！

自家就農（かつらぎ町）

井本 優也さん  
園芸学科 果樹コース  
2022年2月卒業  
紀北農芸高校 出身



Q.作っている品目は？  
カキ（刀根、平核無、富有）を中心に、ウメとかんきつも作っています。

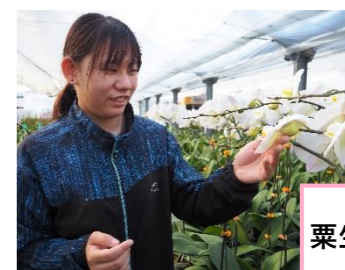
Q.就農したきっかけは？  
小さい頃から、家族が農作業をしているのを見て自然に農業を継ごうと思っていました。一度就職することも考えましたが、早い目に始めたほうがよいだろうと思い、卒業後すぐに就農しました。

Q.学生時代の思い出は？  
GLOBAL G.A.Pの取り組みを通じて、みんなで協力できたのが印象に残っています。農薬の管理方法（冷暗所に保管、目に入ったときはどう対処するか？など）を把握しておくことや記録の必要性などを学びました。もちろん、県外出身の同級生とも仲良くなれたのも良い思い出です。少人数だからこそ、すぐに仲良くなれました。

Q.農林大学の学びで役に立っていることは？  
選果です。収穫のピーク時は数も多くになるのでスピードが大事です。早速、即戦力になれたと感じました。

Q.将来の夢は？  
現在は目の前の作業で精一杯ですが、規格外の果実をどうやってお金にするか工夫したり、新たな品目、品種を導入したりして売り上げを上げたいです。

農林大での2年間で今の自分に繋がっています



有限会社ヒカル・オーキッド  
(雇用就農)

粟生 七海さん  
園芸学科 花きコース  
2021年2月卒業  
有田中央高校 出身

Q.入学したきっかけは？  
和歌山県で農業を学べる唯一の学校なので入学しました。家がみかん農家なので、元々は農業を継ぐつもりでした。

Q.楽しかった授業は？  
実習も楽しかったのですが、土壌診断演習が面白かったです。土の成分を測ったのが初めてで、数字で表れるのが不思議な感覚でした。

Q.現在の仕事について教えてください。  
胡蝶蘭を苗から育てるチームで、水やりの担当をしています。水やりは花の出来栄に影響する重要な仕事です。生育度合いを確認して水量を調節します。最近、上司や同僚から頼られることが多くてうれしいです。私が就職前に胡蝶蘭を初めて見たときと同じように、お客さんが嬉しそうに買って帰ってくれるときにやりがいを感じます。

Q.今後入学してくる学生に一言。  
高校とは違って自由な分、大変なことも多かったです。授業は寝ていたらついていけなくなるけれど、寮では実家とは違って消灯時間まで友達とわいわい過ごさせて楽しかったです。与えられた環境でただ学ぶだけではなく、その環境を楽しむのも大事だと思います。

## Topics 持続可能な農業を学ぶ。そして、自ら取り組む。

### カキとトマトで国際認証であるGLOBAL G.A.Pを取得

農業生産における食品安全・環境保全・労働安全等の持続可能性を確保するための生産工程管理の取組を「GAP」といいます。和歌山県農林大学校では、このGAP教育を1年生から開始し、2年生では学生中心となって認証取得に挑戦します。カキとトマトでGLOBAL G.A.P認証を取得しており、カキは2020年から3年連続、トマトは2021年から2年連続取得しました。食のグローバル化に対応した国際水準の実践的な生産工程管理を習得することができます。



計画立案



現地審査



認証書授与式

定員10名

# 林業経営コース

Forestry administration course

林業経営に必要な基本知識、経営分析、経営管理の手法から、林産物の加工・流通までを体系的に学習し、現場の作業に必要な資格取得を目指します。

## 基本能力

林業労働と労働安全衛生や丸太の価格の計算など林業に必要な基礎知識を学びます。



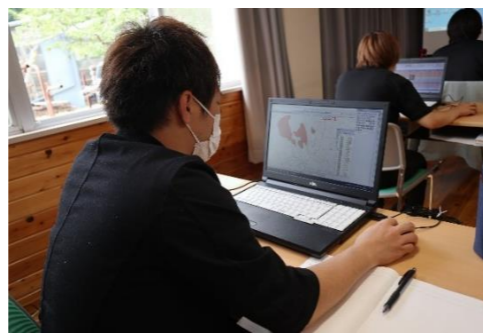
## 造林・育林技術

木を植え、手入れし、伐り出して出荷するまでの技術について学びます。



## 造林・育林技術

森林を管理していく上で必要な計画の立て方や木材生産について学びます。



## 林業機械

林業に用いられる重機や機械について学びます。



## 森林路網・計測

森林情報や森林GIS、作業道の作設技術などについて学びます。



## 木材利用

木材の加工や木造建築について学びます。



目標とする資格・検定

- 普通救命講習
- 刈払機安全衛生特別教育
- 伐木等の業務に係る特別教育
- クレーン取扱い業務等特別教育
- 機械集材装置の運転に係る特別教育
- 伐木機械の運転業務に係る特別教育
- 走行集材機械の運転業務に係る特別教育
- 簡易架線集材装置の運転業務に係る特別教育

- 車両系建設機械(整地等)運転技能
- 車両系建設機械(解体)運転技能
- 小型移動式クレーン運転技能
- 不整地運搬車運転技能
- フォークリフト運転技能
- 玉掛け技能
- 荷役運搬機械等によるはい作業従事者安全教育

すでに林業に従事されている方はこちら

## スキルアップコース

個々の知識や技術のスキルアップ、資格の取得を目指し、林業事業体において中核となる人材を育成します。

### 研修過程

- 林業技能作業士育成研修
- 林業架線技術者育成研修
- 高度伐木技術者育成研修



林業架線技術者育成研修



高度伐木技術者育成研修

## Graduates'Voice

—社会で活躍する修了生たち—

将来は、会社を牽引する立場に

基本からしっかり学びました

### 株式会社中川

繁野 秀樹さん 2019年3月修了



Q. 林業に興味を持ったきっかけは？  
以前から山に関わる仕事に興味があり、林業就業支援講習の中で現場見学や実習を体験し、林業のやりがいを感じました。

Q. 農林大学校に入ったきっかけは？  
和歌山県に移住を決め、林業に就業する前に林業の知識や基礎技術を身につけたいと思ったからです。

Q. 農林大学校の研修の中で印象に残っている研修は？  
インターンシップ研修です。皆伐現場の土場で造材作業をさせてもらい、大径木の伐倒や架線集材も体験しました。道具の手入れや安全作業も指導いただき、貴重な経験でした。

Q. 株式会社中川での仕事内容は？  
地拵えや植栽、下草刈りなどの造林・育林作業をしています。

Q. 次の目標は？  
10年後には基礎から応用まで様々な技術を身につけた作業班長になりたいと思っています。

### みなべ川森林組合

宮山 翔太さん 2021年3月修了



Q. 林業に興味を持ったきっかけは？  
地元の森林組合でアルバイトをしたことがきっかけで、森林組合の職員として働きたい気持ちになりました。

Q. 農林大学校に入ったきっかけは？  
就職する前に林業の用語や作業内容、機械などを学びたいと思ったからです。

Q. 農林大学校の研修の中で印象に残っている研修は？  
森林経営計画の作成や提案型集約化施業など、森林の経営に関する授業が特に印象に残っています。作業道のルート設定など施業の基本を学べたことが良かったです。

Q. みなべ川森林組合での仕事内容は？  
森林経営計画の作成や山林保有者への施業提案などを行っています。また、現場で作業したり、小学生の体験学習や紀州備長炭の販売などにも取り組んでいます。

Q. 次の目標は？  
森林の災害を未然に防ぐための施業や紀州備長炭や広葉樹の活用にも取り組んでいきたいです。

## Topics

### 安全な作業を繰り返し練習する

最先端の研修機材を活用し、安全で効率的な技術の習得を目指します。

伐倒練習施設は、現場を再現し、木材の伐倒を繰り返し練習できる施設です。伐倒の精度を狂わせる「斜面」「木の重心」「体のバランス」など、様々な「傾き」を想定した伐倒練習が可能です。

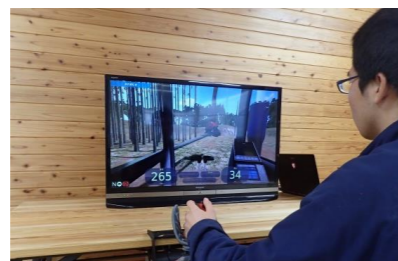
他にも高性能林業機械の操作練習を行うシミュレータや大型ドローンによる林業用資材運搬など様々な最先端の研修機材を用いて研修を行っています。また、令和4年度からは油圧式集材機と架線式グラップルを用いて新たな架線集材システムの研修も行っています。



伐倒練習施設



油圧式集材機



高性能林業機械シュミレーター



大型ドローンの操作

## 入試情報

### 農学部

学生・研修生を募集しています。詳しくはHPをチェック！

- A 推薦入学試験
- B 一般入学試験(前期)
- C 一般入学試験(後期)

### 林業研修部

- A 選考試験(前期)
- B 選考試験(後期)



和歌山県農林大学校